吾妻山

○概況

火山活動は穏やかに経過しました。

大穴火口（一切経山南側山腹）付近の噴気の状態に大きな変化はありませんでした。

地震活動の状況

火山性地震は２回（先月４回）観測されました。

火山性微動は観測されませんでした。

モホ面付近（深さ 30㎞ 前後）が震源とみられる低周波地震は、４回観測されました。

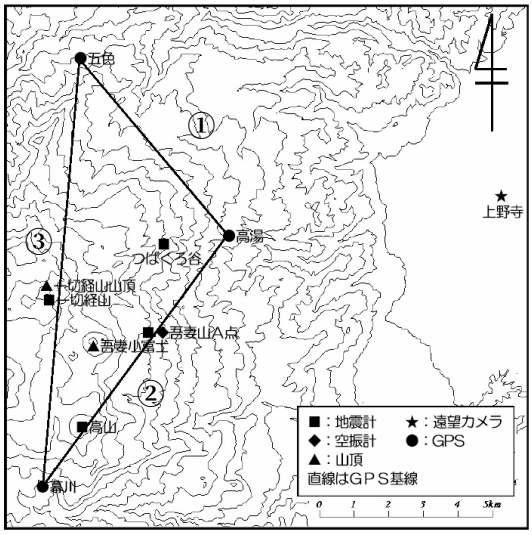
噴気活動の状況

遠望観測（監視カメラ）では、大穴火口付近の噴気の状態に大きな変化はありませんでした。

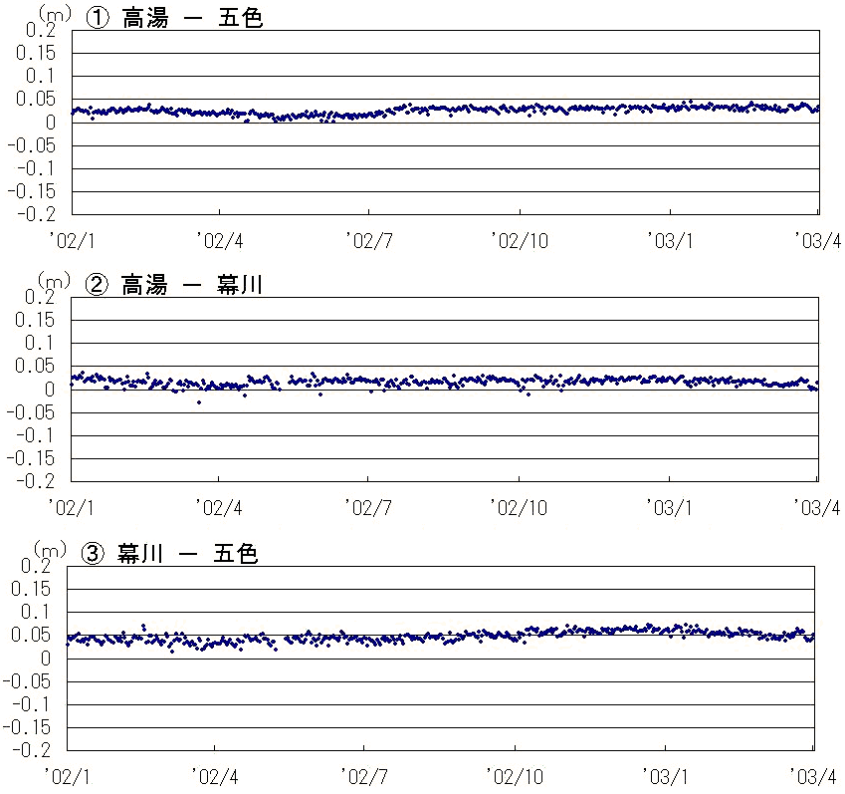
３日、東北地方整備局の協力により行った上空からの観測では噴気・地熱地帯の状況に大きな変化はみられませんでした。

地殻変動活動の状況

GPS による観測では、火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



吾妻山火山観測点配置図

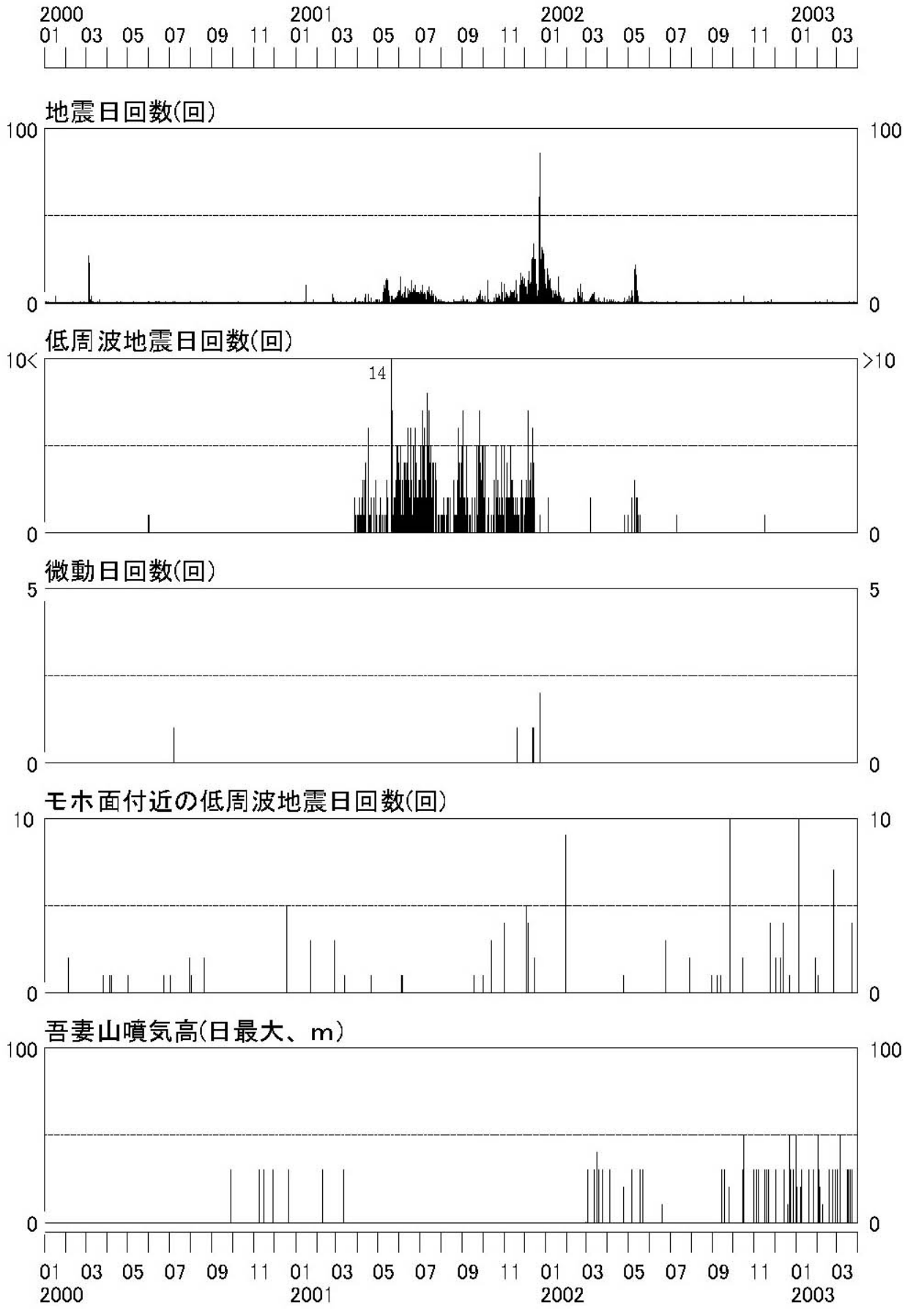


GPS 基線長変化図

(2002.01～2003.03)

吾妻山　活動一覧

2000/01/01～2003/03/31



機上観測結果

吾　妻　山

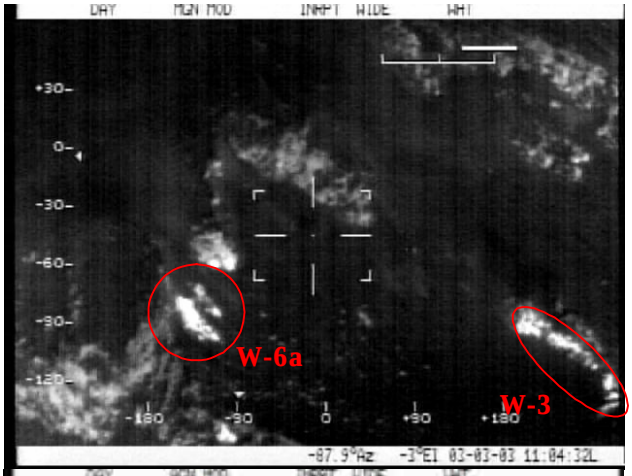
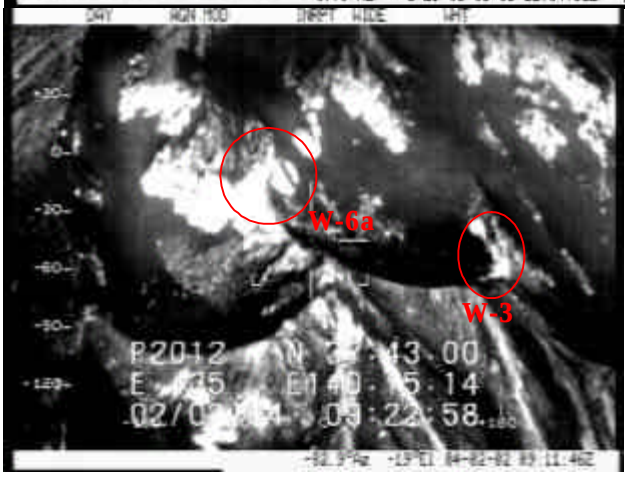
① 吾妻小富士、一切経山全景（南東側から撮影）

吾妻山では八幡焼硫気変質地帯で地熱による地肌の露出、噴気活動がみられる。全体的に変化は見られない。

なお家形山で雪穴を確認したが、火山性噴出物は認められず、火山活動との関連は不明である。

②大穴火口南西側火口壁（Ｗ－６a）

高さ約５ｍの噴気を確認（前回 2002 年２月の観測では 10m）。前回と比較しても地肌の露出箇所に変化は見られず、赤外線カメラによる観測でも地表面温度の高い領域に変化は見られないが、今年の方が地肌の見える範囲は昨年に比べ狭かった。

	可視画像	赤外画像
今回の観測		
前回観測（２００２年２月）